

## 学 校 沿 革 の 概 要

- |    |     |  |
|----|-----|--|
| 明治 | 6年  | 北矢部村・矢部村の2か村を1学区として、小学校を北矢部村宮ノ屋に置き、矢部小学校と称する。  |
|    | 7年  | 江崎濟氏講会をおこし、宮ノ屋に小学校を建築する。また、青年のために矢部塾を開く。   |
|    | 14年 | 矢部村飯干と北矢部柴庵に分校を設けて初等科を置く。  |
|    | 18年 | 北矢部日出に分校を設けて初等科を置く。  |
|    | 19年 | 矢部小学校簡易科となる。分校も独立して飯干小学校簡易科、柴庵小学校簡易科となる。   |
|    | 25年 | 修業年限3か年の小学校を置き、矢部尋常小学校とする。   |
|    | 26年 | 日出小学校独立する。   |
|    | 35年 | 校舎を改築し、修業年限4か年の高等科を設置し、矢部尋常小学校と改称する。   |
|    | 41年 | 義務教育年限延長の結果、村内の3校に6か年修業の尋常科を置き、本校に高等科を置く。  |
| 大正 | 2年  | 御側校独立する。   |
| 昭和 | 5年  | 本校の東校舎（2階建6教室）落成。  |
|    | 16年 | 矢部国民学校と改称する。   |
|    | 4月  | 類焼により校舎・校具等焼失。以後2か年間、仮校舎に分散し授業を続ける。  |
|    | 18年 | 飯干校と合併し、矢部国民学校と称し、石川内に新校舎落成する。<br>（16学級・現在の矢部小学校）  |
|    | 22年 | 学制改革により矢部小学校と改称し、矢部中学校新設併置され飯干小学校分立する。   |
|    | 24年 | 宮ノ屋に新校舎が落成し移転する。（6教室・事務室・校長住宅）   |
|    | 32年 | 西校舎（2階建6教室）落成。   |
|    | 34年 | 給食室落成。完全給食6日制開始。   |
|    | 38年 | 講堂落成。  |
|    | 46年 | 日出小学校を統合。7学級相成。（スクールバス2台運行）  |
|    | 47年 | 御側小学校を統合。8学級相成。（スクールバス3台運行）  |
|    | 47年 | 開校100年記念碑を建立し、記念式並びに祝賀会を行う。  |
|    | 55年 | 高巢小学校を統合。6学級編成。（スクールバス4台運行）  |
|    | 60年 | 7月 スクールバス3台運行になる。  |
|    | 61年 | 4月 校舎移転改築。新校舎落成式典挙行。<br>8月 25メートル・5コースプール落成。<br>福岡県小学校道德教育研究会の会場校となり公開授業をする。   |
|    | 62年 | 八女郡学校給食研究発表会を行う。   |
| 平成 | 元年度 | 道德教育協同推進校として、文部省の指定を受ける。（平成2年度まで）<br>道德教育協同推進校として、県教委の指定を受ける。（平成3年度まで）<br>※研究主題「自然や郷土を愛する心を育てる道德教育<br>—小・中学校と地域社会との連携を通して— |
|    | 2年度 | 自然や郷土を愛する心を育てる道德教育推進報告会を実施する。<br>（平成3年1月29日火曜日）  |
|    | 3年度 | 矢部村道德研究発表会を実施する。（11月7日）<br>※研究主類「自然や郷土を愛する心を育てる道德教育<br>—小・中学校と地域社会との連携を通して—  |
|    | 4年度 | 1月 福岡県教育文化功労者表彰を受ける。<br>1月 筑後地区小学校音楽祭に初出演する。   |
|    | 5年度 | 「おおそま自然塾」に参加する。（6月・8月・11月）   |
|    | 11月 | 矢部村相撲場の落成を記念し、土俵開きが行われる。<br>八女津媛モニュメント除幕式が行われる。  |
|    | 1月  | 筑後地区小学校音楽祭に出演する。   |
|    | 6年度 | 9月 矢部小学校単独の運動会が行われる。<br>11月 九州伝承ユートピア探求'94で朗読劇「白馬の媛」を公演する。   |
|    | 1月  | 筑後地区小学校音楽祭に出演する。<br>コンピュータ室新設～10台のコンピュータ設置。  |
|    | 7年度 | 9月 矢部村小中合同「ふれあい」運動会が行われる。<br>1月 矢部村学校同和教育研究会を行う。<br>筑後地区小学校音楽祭に出演する。   |

- 8年度 9月 矢部小学校単独の運動会が行われる。  
12月 NTTこねっとプラン参加。インターネット開始。  
1月 筑後地区小学校音楽祭に出演する。  
県・八女郡学校給食教育研究指定を受ける。
- 9年度 伝統文化教育推進事業の研究校として文部省指定を受ける。  
県へき・小規模校教育研究指定をうける。  
情報リテラシー育成事業・ネットワーク活用促進協力校の県・文部省指定を受ける。  
4月 インターネット、矢部小学校ホームページ開設。  
9月 矢部村小中合同「ふれあい」運動会が行われる。
- 10年度 12月 村を考えるシンポジウムで「白馬の媛」を公演する。  
7月 大野城市平野小学校とインターネット姉妹校の締結式を行う。  
9月 矢部小学校単独の運動会が行われる。  
10月 テレビ会議システムによる他校との交流学习が始まる。  
矢部村3校の研究発表会が行われる。  
11月 大野城市「まどかピア」で白馬の媛を上演する。  
1月 「サザンクス筑後」で白馬の媛を上演する。  
2月 アラスカ交流プロジェクト団来校。
- 11年度 5月 矢部村小中学校とアラスカ州アンカレッジ市サンドレイク小学校との姉妹校条約締結～オンライン交流開始  
6月 テレビ会議公開授業（2年生活科）  
9月 平野小合同自然教室。  
矢部小学校単独の運動会が行われる。  
11月 平野小フェスタ参加。「白馬の媛」公演。  
テレビ会議公開授業（1年生活科）  
12月 矢部村中央公民館にて全学年による「白馬の媛」発表会。  
2月 矢部村小中学校がアラスカ州アンカレッジ市サンドレイク小学校・ダイヤモンド高校・ミヤーズ中学校訪問～オフライン交流開始  
3月 テレビ会議公開授業（6年特別活動）
- 12年度 4月 矢部小と飯干小が統合し、一村一小学校の新生矢部小学校となる。  
4月 情報室に大型エアコン2台を設置する。  
6月 アラスカ州ダイヤモンド高校、サンドレイク小学校より、職員、高校生が来校する。  
6月 11月 2月 文部省、県指定の「へき地学校高度情報通信研究開発実践協力機関」としての研究発表会を開催する。
- 13年度 6月 2階より1階のテレビ会議室へコンピュータ室を移転  
8月 水と緑のシンポジウムに参加  
9月 NTTインターネット博覧会へ参加  
小中合同ふれあい運動会開催  
12月 西日本警備保障によるセキュリティー開始
- 14年度 3月 第9回グローバルプロジェクト会議 アラスカよりマークさん一家来校  
4月 学校評議員制が始まる。  
7月 柳川市両開小学校との交流学习開始、自然教室、干潟遊びを行う。
- 15年度 1月 小中連携の一貫として、教科担任制を試行する。  
4月 小中連携による教科担任制、交換授業の充実。  
6月 校長室、職員室、保健室にエアコンが設置される。  
8月 海彦山彦ものがたり交流会を矢部村で開催。
- 16年度 11月 新しく白馬媛大道具を制作。  
4月 学校侵入者監視カメラを玄関に設置する。  
5月 柳川市立両開小学校とテレビ会議を始める。  
7月 柳川市立両開小学校5年生が下草刈り体験に参加。  
9月 台風18号・21号・23号襲来、4日の臨時休業。
- 17年度 3月 山村留学制度の整備が整い、6名の受け入れ決定。  
3月 文部科学省指定「豊かな体験活動推進事業」を受ける。  
4月 山村留学開始。6名の留学生。里親3家族。

- 7月 集中豪雨のため、臨時休校。
- 10月 山村留学総会。
- 11月 山留センター完成。
- 2月 柳川市立両開小学校4年生が枝打ち・植林体験に参加。
- 3月 山留センターにて、6年生2泊3日の通学合宿実施。
- 18年度
  - 11月 文部科学省指定「豊かな体験活動推進事業」・県へき地小規模校研究発表会を開催する。
  - 2月 両開小学校との姉妹校締結
- 19年度
  - 4月 8名の山村留学生受け入れ。
  - 10月 平野フェスタで、123年生「知らせたいな矢部のこと」発表。
  - 11月 両開小文化交流会で、456年生、朗読劇「白馬の媛」上演。
- 20年度
  - 4月 山村留学生6名が在籍する(センター方式 女子6名)特別支援学級が開設される。
  - 10月 村民を対象として学習発表会を開催する。123年生、「知らせたいな矢部のこと」、456年生、朗読劇「白馬の媛」を上演する。
  - 12月 矢部小学校応援団事業を推進する。(平成20・21・22年ふくおか学校応援事業モデル校)
- 21年度
  - 4月 山村留学生2名が在籍する。(センター方式 女子2名)
  - 5月 職員室・各教室のテレビの入れ替えと、それに係る配線工事をする。
  - 7月 全パソコンの入れ替え・補充、及び、校内ラン工事をする。体育館屋根、校舎外壁、プール、校内トイレ工事をする。
- 22年度
  - 2月 矢部村が八女市と合併し、八女市立矢部小学校となる。
  - 4月 山村留学生2名が在籍する(センター方式 男子1名、女子1名)
  - 6月・8月・12月 資源/アルミ缶回収を小中合同で行う。
  - 11月 平成21・22年度福岡県学校給食研究指定・委嘱校となり食育研究発表会を開催する。  
主題「矢部の食を学び、自分の食生活をつくる子どもを育てる学習指導」
- 23年度
  - 4月 山村留学生が5名在籍する。(センター方式、男子2名、女子3名)
- 24年度
  - 4月 山村留学生が4名在籍する。(センター方式 男子3名 女子1名)
- 25年度
  - 12月 福岡県小学校児童画展において学校賞を受賞する。
  - 6月 校旗を新調する。
  - 9月 全教室にエアコンが設置される。
- 26年度
  - 4月 3年・4年を複式学級にする。
  - 9月 教師用パソコン、児童用パソコンが入れ替えられる。
- 27年度
  - 4月 5年・6年、3年・4年を複式学級にする。
- 28年度
  - 4月 矢部学童保育所が開設される。
  - 図書室に『内田麟太郎文庫』を開設する。
  - 体育館常設国旗を新調する。
- 29年度
  - 11月 八女市教育の日に、おりなす八女にて朗読劇「白馬の媛」を上演する。
  - 12月 福岡県小学校児童画展において、福岡県美術協会賞を受賞する。